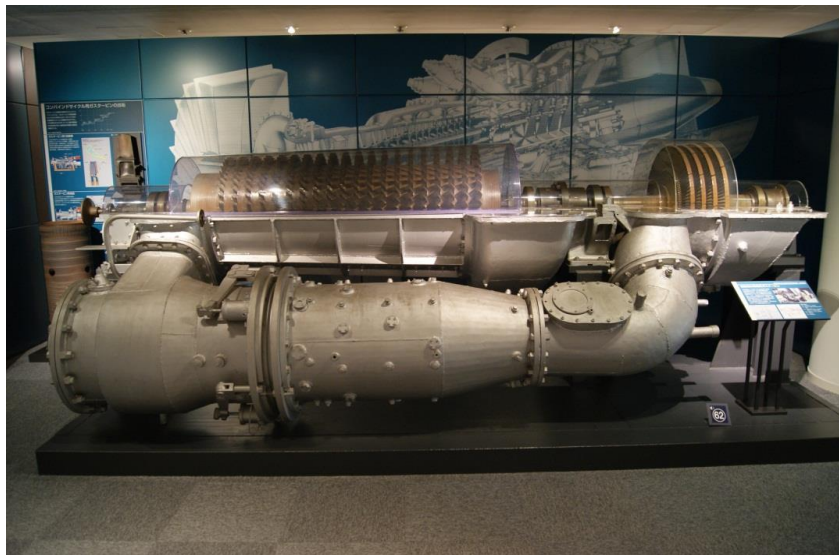


登録番号	第 00126 号		
登録年月日	平成25年9月10日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	国産発電用1号ガスタービン		
所在地	神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎		
	東京電力(株) 電気の史料館		
所有者 (管理者)	所有者：独立行政法人 海上技術安全研究所 管理者：東京電力株式会社 技術統括部 技術支援グループ		
製作者(社)	石川島芝浦タービン株式会社 (現・株式会社東芝)		
製作年	1949年		
初出年	1943年		
選定理由	国産初の発電用ガスタービンである。1943(昭和18)年、石川島芝浦タービン(現・東芝)が高速魚雷艇用に開発に着手した。戦後、鉄道技術研究所が機関車用に研究を開始し、その後、運輸技術研究所(現・海上技術安全研究所)が引継ぎ、工場への送電を行うとともにガスタービンの要素技術の研究に用いた。設計出力1,640kW(2,200馬力)、設計タービン入口温度650℃、燃料B重油、単純解放サイクル1軸式、20段軸流圧縮機、直流形燃焼器2個、軸流4段タービン、熱効率約13%であった。		
登録基準	ーーイ		

公開・非公開	公開
--------	----

写真



その他参考となるべき事項	
--------------	--